

# 大和郡山市障害者活躍推進計画実施状況について

## 1. 評価年度

○令和3年度

## 2. 目標に対する達成度

### 1 採用に関する目標

目標：実雇用率について、当該年6月1日時点の法定雇用率以上となるよう採用を行う。

○令和3年6月1日時点 実雇用率：2.65%（法定雇用率2.6%）

### 2 定着に関する目標

目標：障害のある職員について、不本意な離職者を極力生じさせない。

○常勤職員・1年定着率：100.0%（1名／1名）

### 3 満足度に関する目標

目標：障害のある職員に対するアンケート調査において、満足度の全体評価について

「1. 満足」～「3. 普通」の割合を80%以上とする。

○「1. 満足」～「3. 普通」の割合は100%であった。

### 4 キャリア形成に関する目標

目標：障害のある職員が担当する職務について、5項目の新たな職域を拡大する。

○障害のある職員について、令和3年度に新たに1名の職員を採用。プロジェクトチームや会合への初参加、電話対応のための機器購入など新たに5項目の職域を拡大した。

## 3. 取組内容の実施状況

### 1 障害者の活躍を推進する体制整備

#### (1) 組織面

○障害者雇用推進チームにおいて令和4年4月に令和3年度の計画の実施状況の検証を行った。

## (2) 人材面

○計3名の障害者職業生活相談員資格認定講習の受講者を秘書人事課に配置した。

## 2 障害者の活躍の基本となる職務の選定・創出

○令和3年9月に新規採用職員1名に対し面談を実施。業務との適切なマッチングができているかについて点検を行った。

## 3 障害者の活躍を推進するための環境整備・人事管理

### (1) 職場環境

○令和3年9月に新規採用及び異動のあった職員に対し面談を実施。また、職員が電話応対が可能となるよう支援機器を購入した。

### (2) 募集・採用

○職員採用試験の実施にあたり、申込の際、必要な配慮についての要望を記入する欄を設ける等、障害特性への配慮を行った。また、募集、採用に当たっては特定の条件などは設定せず適切に実施した。

### (3) 働き方

○ワーク・ライフ・バランスの実現等を図るため、時間単位の年次有給休暇や病気休暇などの各種休暇の利用促進に努めた。

### (4) キャリア形成

○障害のある職員本人の希望も踏まえ、研修への派遣を実施した。また、研修受講の際は、支援機器の使用等、円滑な受講についての配慮に努めた。

### (5) その他の人事管理

○人事評価制度の面談のほか、必要に応じて随時面談を実施し、状況把握・体調配慮に努めた。

## 4 その他

○清掃センターにおけるペットボトル選別作業や地域包括ケア推進課による配食サービス事業等、障害者就労施設等への発注を通じて障害者の活躍の場の拡大に努めた。また、障害者就労支援施設等における民需拡大のため、障害者就労支援施設による市役所内での定期販売を、59回実施した。